

現代の諜報戦をテーマにしたカードゲーム
リチャード・ガーフィールドの「スパイネット」日本語版
発売のご案内

11月上旬発売予定

輸入ゲームなどを販売している、株式会社ホビージャパン(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:松下大介)は、「マジック:ザ・ギャザリング」や「キング・オブ・トーキョー」シリーズのゲームデザイナー、リチャード・ガーフィールド博士の新作、現代の諜報戦をテーマにしたカードゲーム「スパイネット」日本語版を11月上旬に発売いたします。

自らが所属する諜報機関の指揮をとれ！

君たちはスパイマスターだ。チームメイトと連携して、君たちはさまざまな諜報部門のエージェントを雇い、重要な極秘任務を遂行するために彼らを配置する。賢明なプレイと協調によって、君とチームメイトは機密情報の世界の支配的勢力となるだろう！

「スパイネット」では、プレイヤーは秘密情報の世界を牛耳ろうとしているスパイマスターとなり、さまざまな諜報部門のエージェントを雇い、危険な任務を遂行します。

手番中、プレイヤーはエージェントカードや任務カードを獲得するか、またはそれらのカードをプレイします。各任務カードは得点を持っています。

諜報には、「執行」「潜入」「防諜」「技術」の4つの部門があり、得点となる任務カードは、自分(自陣営)が支配している部門にしかプレイできません。

エージェントの特殊能力を駆使して、敵のエージェントの寝返りや暗殺、追加のカードの獲得やプレイなど、自陣営に有利になるように各部門を支配していきます。

ゲーム終了時に最も多くの得点を獲得した諜報機関が勝利します！



4人プレイの場合は2対2のチーム戦、2~3人の場合は個人戦となります。またオプションの「情勢カード」を使用することで、ゲームごとに異なるルールでプレイすることも可能です。

カードドラフトの要素もあり、チーム内協力や敵対組織との駆け引きも熱い、諜報戦カードゲームです。

内容物 エージェントカード34枚、任務カード32枚、資金調達カード10枚、情勢カード8枚、部門トークン16枚、ルールブック

リチャード・ガーフィールドの スパイネット 日本語版

- 価格／2,500円+税
- 発売日／11月上旬発売予定
- JANコード／4981932023465

◆商品ページ <http://hobbyjapan.games/spynet/>

- ◆ホビージャパンゲームブログ <http://hobbyjapan.co.jp/game/>
- ◆ホビージャパンのゲーム商品案内 <http://hobbyjapan.games/>
- ◆ホビージャパン・ゲームツイート https://twitter.com/HobbyJAPAN_GAME

※お問い合わせは下記まで

株式会社ホビージャパン 広報宣伝課 佐藤・深堀・岡本
TEL. 03-5304-9115 FAX. 03-5304-9318 E-mail. pr@hobbyjapan.co.jp
〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-15-8 URL: <http://hobbyjapan.co.jp/>

